

後援

農林水産省 東海農政局 / 岐阜県 / 岐阜県教育委員会
高山市 / 飛騨市 / 下呂市 / 白川村 / 中日新聞 / 岐阜新聞 / CBC ラジオ

どうする？
食糧自給率38%
「みどり戦略」を見据えて

人類の未来のために、
あなたができること...

コメ不足危機の深層と
隠された構造
核心に迫る!

知ることから、始めてみませんか? ~生産・販売・消費をつなぐ環境イベント~

食・環境・食料自給率

沈黙の春 63年後の現実

トークセッション in 飛騨・世界生活文化センター

第1部
講演会

今、日本で最も注目を集める
専門家が飛騨高山で『令和
米騒動の真実』を暴く一

演「どうする、どうなる
題 日本の食料自給率」

食料安全保障の第一人者

鈴木宣弘

すずきのぶひろ

1958年三重県生まれ。東京大学農学部卒業後、農林水産省入省。2024年4月から同特任教授。日本の食料安全保障問題の第一人者として食料危機への対応を訴え続ける。『食の戦争』『農業消滅』『世界で最初に飢えるのは日本』『このままでは飢える! 食料危機の処方箋』『国民は知らない「食料危機」と「財務省」の不適切な関係』等、著書多数。▶プロフィール詳細は裏面

第2部
討論会

食糧危機はすぐそこ?

講師・鈴木宣弘氏と第一線で
活躍するプロが語る、
衝撃の未来予想図。

テーマ「食・環境・食糧自給率の未来」

実行
委員長



精神科医
益田大輔

発起人



(株)龍の瞳
今井 隆



匠 こめ由
野田沙希



サノライス
佐野朋之

【実行委員長より】食・環境・自給率のあり方について、まずは現状を知ることから始めませんか。人間の環境に対する考え方に警鐘を鳴らしたレイチェル・カーソンの『沈黙の春』から63年が経ち世界的に虫が減少し、鳥や魚にも影響が及んでいます。食・環境・自給率への関心が高まるなか、将来世代のために何をすべきなのか? 第一人者の鈴木宣弘先生の基調講演の後、トークセッションも企画しています。この機会にみんなで考えてみませんか?

6月14日 土

開場 12:00 開演 13:30 ~ 終演 16:20

●料金: 1,200円
対象年齢: 高校生以上 全自由席

●事前申込必須



オンライン購入



当日会場支払

飛騨・世界生活文化センター 飛騨芸術堂ホール 500席

〒506-0032 岐阜県高山市千鳥町900-1 [無料駐車場有] ●高山駅から車で約10分 / 公共バス有り ●アクセス / 地図は裏面

●主 催: 沈黙の春63年後の現実トークセッション実行委員会
協賛企業募集中 (1口5千円) ※希望の方はお問い合わせ下さい。

●お問 合 せ 先 運営事務局: 株式会社 龍の瞳 岐阜県下呂市萩原町大ヶ洞 1068
TEL 0576-74-1191 (平日 月~金 9:00-17:30)



メディアの寵児！ 今、日本で最も注目を集める専門家が
飛騨高山で『令和・米騒動の真実』を暴くー

演題「どうする、どうなる日本の食料自給率」

食料安全保障の第一人者
東京大学特任教授

鈴木 宣弘
すずき のぶひろ

1958年三重県生まれ。東京大学農学部卒業後、農林水産省入省。2024年4月から同特任教授。食料安全保障推進財団理事長を兼務。FTA産官学共同研究会委員、食料・農業・農村政策審議会委員、財務省関税・外国為替等審議会委員、経済産業省産業構造審議会委員、コーネル大学客員教授などを歴任。日本の食料安全保障問題の第一人者として食料危機への対応を訴え続ける。『食の戦争』『農業消滅』『世界で最初に飢えるのは日本』『マンガでわかる日本の食の危機』『このままでは飢える！食料危機の処方箋』『国民は知らない「食料危機」と「財務省」の不適切な関係』等、著書多数。現在コメンテーター／解説者としてもテレビ番組で活躍中。

出演者は予告なく変更する場合がございます



食料危機は、すぐそこ？ 講師・鈴木宣弘氏と
第一線で活躍するプロが、衝撃の未来予想図を討論！

トーク「食・環境・食料自給率の未来」



益田 大輔

ますだ だいすけ

須田病院 精神科医長

実行委員長

●1974年、福岡県で生まれる。愛媛大学医学部卒業後、岐阜大学病院精神科に勤務。2001年から高山赤十字病院心療内科。2005年から特定医療法人人生会須田病院にて勤務し食べ物と精神の関連について研究。現在、高山市議会議員でもある。



今井 隆

いまい たかし

株式会社龍の瞳 代表取締役

発起人

●1955年下呂市生まれ。農林水産省に入省し、統計情報業務を遂行。44歳で「龍の瞳」原種を発見し、51歳で退職、起業する。安全で美味しい米づくりを追求して、米コンテストで龍の瞳生産者が多数賞歴している。現在、地域の活性化のために行動をしている。お米の業界紙「商経アドバイス」に執筆中。日本ペンクラブ会員。



野田 沙希

の だ さ き

匠こめ由（株式会社米由代表取締役）

●創業120年以上に渡るお米屋「匠こめよし」を経営する4代目。全国のコンクールへ審査員として鑑定に出かけ、東海初の女性五ツ星お米マイスター Prof.として、発酵のプロとして、お米・発酵食品についてのセミナーを開催。プロ目線はもちろん、3人の子供を育てた経験を活かし、主婦、母目線でお米の選び方、炊き方などをアドバイスしている。



佐野 朋之

さ の と も ゆ き

サノライス 代表

●稲作農家。2015年に東京から岐阜県飛騨市に移住。「自給自足」の思いから田畑を始める。長野県で自然耕法にて農業・化学肥料不使用の米作りを学び、現在も実践している。現在は高山市で米と大豆を栽培し、自家製味噌作りワークショップを各地で開催、日本の伝統的な食文化・発酵文化の素晴らしさを伝えている。

日時

6月14日 土

開演 13:30 ~ 終演 16:20
途中休憩 10分 (開場 12:00)

料金

1,200円

事前申込必須

500席



オンライン購入

OR



当日会場支払

場所

飛騨・世界生活文化センター

〒506-0032 岐阜県高山市千島町900-1

飛騨芸術堂ホール ※無料駐車場あり

バス ● JR高山駅東口(乗鞍口)濃飛バスセンター

「さるぼぼバス(まつりの森経由※)」で約18分

※ まつりの森を経由しない「さるぼぼバス」は当センターに停車しませんのでご注意ください。



(株)龍の瞳 (株)天狗 ライスプラザーズ(株) ハイショップヤスイ (株)アールピース 折長段ボール(株) (有)コスモ
(株)名古屋食糧 丹羽米穀店 (株)飛騨高山よし農園 花村米穀(株) (株)ギフライス (株)千野米穀店 (株)アドプロ
矢島社労士事務所 小林正治税理士事務所 十六銀行 みのライス(株) (株)のだよ
今井修一 (株)内野米穀 (有)尾張屋製菓 (有)川口工務店 岐阜県信用農業協同組合連合会 クオルト(株) 車久米穀販売(有) (有)ゲゼル (株)コープニュース
(株)こめしん 米のヤマナカ 米マイスター麹町(有) JA飛騨 (有)自然館 自由が丘クッキングスタジオ (株)樹林 (株)商経アドバイス (株)大清・車屋1番
高山グリーンホテル飛騨物産館 高山米穀協業組合 デンキのミゾバタ 中澤クリーン社 平石商会 (株)益田陸運 丸翔アルミ建材(有) (有)ミックジャパン